

全員協議会会議録（要旨）

日 時	令和2年12月18日(金) 午後3時～午後3時07分				
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 議場				
出席者	議 員	議 長 青山直道	副議長	山田かずひこ	
		石じまきよし	伊藤真規子	伊藤祐司	
		大島令子	岡崎つよし	加藤和男	
		川合保生	木村さゆり	ささせ順子	
		さとうゆみ	田崎あきひさ	富田えいじ	
		なかじま和代	野村ひろし	山田けんたろう	
		わたなべさつ子			
	事務局	事務局長 水野敬久	議事課長	福岡弘恵	
		議事係長 吉田菜穂子			

1 あいさつ 議長

2 議題

議会提出の要望書について

(議 長) 所管の総務くらし建設委員長より、Nーバスの運賃見直しに対する要望書について、全員協議会の開催の依頼があった。総務くらし建設委員長から要望書の説明をお願いする。

(議 員) 令和3年4月からのNーバス再編では、ルートや時刻表の変更、ワンボックス車の運用、商業施設や病院への乗り入れ増加等検討されており、その中に運賃の改定についても含まれている。今回の要望書はNーバスの運賃見直しに特化した内容となっている。Nーバスは平成10年に運行開始し、市内交通空白地帯の解消、公共施設の利便性向上、高齢者や子ども等の交通弱者の社会参加の促進、子育て支援の4つを運行目的としている。今回市がNーバス再編で提案してきた運賃については、現在無料になっている65歳以上の赤あつたかあど携帯者のみを100円とする方針となっている。Nーバスの運賃はござらっせや杵ヶ池体育館のように使用料を定めた市の条例はなく、議会の議論を経ることなく、来月開催の長久手市地域公共交通会議での承認をもって決定するというになっている。そのため、運賃の見直しを進めるにあたり、5点要望し議会要望書として来週中に議長から市長へ要望書を提出してもらいたいと思っている。

<要望内容>

- 1 令和3年1月に開催が予定されている長久手市地域公共交通会議で、65歳以上の「赤あったかあど」を携帯する人の運賃を無料対象から外す方針を前提とした議論をしないこと。
- 2 65歳以上の「赤あったかあど」を携帯する人の運賃のみを無料対象から外す市の方針であるが、年齢や所得等の状況を踏まえた料金体系とするなど、方針について再度見直すこと。
- 3 現在検討が進められている高齢者の新たな移動手段の施策が構築できるまでは、Nーバス運賃の見直しを先送りすること。
- 4 今回の運賃見直しにより影響の出るNーバスを利用している65歳以上の「赤あったかあど」所持者に意見を聞くこと。
- 5 議会に十分な説明をすること。

(議長) 議会からの要望書として市長へ提出することとしてよいか。

<異議なし>

(議員) 要望書に賛成である。要望内容の1点目の「令和3年1月に開催が予定されている長久手市地域公共交通会議で、65歳以上の「赤あったかあど」を携帯する人の運賃を無料対象から外す方針を前提とした議論をしないこと。」については、先般、市地域公共交通会議でNーバスのパブリックコメント、路線の見直し、運賃の改定について議題となっていて、会長はNーバスの運賃については1月に承認でよいかと諮っている。次回、議題となると4月から運賃が改正されてしまい見直しができなくなることを議長から申し添えてほしい。

(議長) 要望書の1について特に要望することを申し添えて提出する。

以上で全員協議会を終了する。